

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成25年5月22日 午後7時00分から午後9時00分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、柿島勲委員、金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、国原敏男委員、児島八重子委員、児玉卓文委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢一幸委員、樋澤みどり委員、森美由樹委員、柳沢裕子委員
【欠席委員】1名
- 5 市側出席者 渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、犂山市民生活課長、雨宮産業観光課兼建設課長、北沢健康福祉課長、児玉武石教育事務所長、佐藤地域政策係長
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成25年5月31日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協議事項等

- 1 開 会 (柳沢副会長)
- 2 あいさつ (上野会長)
- 皆さん、農作業や仕事でお忙しいところお疲れさまです。
地球温暖化のせいかアメリカで竜巻が起きたり、日本では毎日のように地震が4回、5回と起きたり、皆さんには気を付けていただきたい。
協議会ですが、今、3部会に分かれて話し合いをして検討していただいている。昨年11月から取り組んで半年経ったので、今月から来月にかけて中間取りまとめをしたい。詳しくは、協議会前に説明したい。
わがまち魅力アップ応援事業の件では、今年の予算は昨年と比べて、倍近く付いた。昨年と比べ何点か変わった所もあるが、申込みは年3回できる。次は6月と9月の受付になる。希望自治会、市民活動団体が来たら審査するので、その時は皆さんにご苦勞をお願いしたい。
今日の決めごと、皆さんよろしく願います。
- 3 報告事項
- (1) 平成25年度武石地域自治センターの重点目標について
【事務局から説明】(児玉地域振興課長)
【質疑・意見等】
 ・なし
- 4 協議事項
- (1) 専門部会
 ~ 協議会だより発行について ~
 (会長) 部会に入る前に、協議会だよりについて、前回の協議会で自治会センターだよりの中に載せたらどうかという意見が出た。センターだよりなら皆さんに見ていただけるのではないかと。2ヵ月に1度、半ページほどで載せていただいている。今回は見開き2ページをいただいでやりたい。
 半年協議したのでセンターだよりを使ってそれぞれの部会の中で、地域の皆さんに発信したいこと、知っていただきたいこと、御協力・御意見いただきたいことなど載せていけば良いかと思う。

では、専門部会に入ってください。まず協議会ごとに広報（協議会だより）委員を決め、話し合いをし、再び8時半には集合していただきたい。いつもと同じ会場でお願いしたい。

【議題ごとに協議】

武石地域全域公園化構想の今後の取組について
活発な地域づくり ~おらほの武石づくり~
雲溪荘について

~部会長から協議内容発表~

【武石地域全域公園化構想の今後の取組について】

（委員） まず武石公園のことですが、トイレと駐車場は必要ということで整備して行くことを中心に、地域の核になる福寿草、余里の花桃関係、武石観光センター周辺をどのように構築していったらよいのか考えていきたい。現状のままでは先細りで終わってしまう。

次に植栽や間伐、武石地域全体を見て、非常にうまく間伐してあるところもある。今後の間伐受け入れの方法も検討が必要ではないかと思う。また、スキー場の通年利用をどうするか。次回に具体的に協議をして行きたい。

7月の協議会だよりに載せるのは、これまでの協議のことを写真は大きくし、文章は箇条書きで文字は少なく載せたらよいとなった。

【活発な地域づくりについて~おらほの武石づくり~】

（委員） 3つの柱、デマンド交通、隣人、隣同士の交流会コミュニケーション、空き家利用法について協議した。

まず、デマンド交通については、来月の協議会で集中的にやりたい。委員の皆さんに30分早く集まってもらい、商工会の方から説明を聞きながらまとめたい。

デマンドの現状の利用状況、通学の時間帯の利用や、より早い時間帯の利用が出来ないだろうか。この意見で次に勉強会をしたい。

隣の人とのコミュニケーションについては、若者を対象としたことでは青木村が行っている婚活（結婚活動）など考えている。若い人たちを呼び込むにはどのようにしたら良いか、地域に若い人たちがいることで、高齢者も元気が出てくるのではないかと。また屋外に旗を立てることで「元気です」という意思表示も伝わる。自分たちが若い人たちと積極的に接する気持ちを持つ。具体的に育成会の若い子どもたち、高齢者クラブを含めた人たちの交流、地域ごとに実現していく政策、意見を出していったらどうか。

空き家利用については、武石の昔の村営住宅（今は市営住宅）の利用法を考えている。武石地域の高齢化率65歳以上38%~40%、上田市では26%で非常に開きがある。ぜひとも少子高齢化対策にも、早めの補修をしたいので協議会も意見書をあげて行きたい。地域内の空き家の活用を探って行きたい。

【雲溪荘について】

（委員） 堂々巡りといえますか・・・、答えが出ない。今回発行する協議会だよりに明るい記事載せて雲溪荘を利用してもらえるようにしたい。ここにいる人も、年に一泊ずつしてもらおうようにして、武石地域の皆が3,700泊したら良いなという希望する。とにかく利用していただくように、協議会だよりで現状をお知らせして、地域の皆さんに利用していただけるような宣伝方法を考えたい。

（会長） 雲溪荘については、9月頃までにはある程度の方向性をまとめてもらいたい。市へ要望すること、訴えたいこと、一般皆さんから聞きたいことをまとめて行きたい。

協議会だよりに掲載する記事について、委員の皆さんには6月5日水曜日、7時30分から集まっていただき、原稿のとりまとめ行っていただきたい。締切りは6月10日頃、遅くとも12日には事務局へ出していただきたい。他に気付いたことがあったら出してもらいたい。

その他に何かありますか。

5 その他

(1) その他

(ア) 安心・安全な水道 ～「水源の安全確保」～

(滝沢上下水道課長) 平成25年度の湧水水源の広域対策について、武石地域では、井戸から塩素消毒を行うことによって、水道水を確保している。近年、野生動物の急増に伴い、湧水水源が汚染される懸念がある。対策は塩素消毒と紫外線照射による消毒を行う。紫外線照射の効果は有効で、3箇所に装置を設置したい。まず水を紫外線照射し、殻のある微生物のDNAを破壊し、次に塩素消毒して水道水とする。安心安全な水の確保と供給したい。

【質疑・意見等】

(委員) 災害があった時に、井戸水の有効利用が考えられるが、危険性はどうだろうか。煮沸だけで大丈夫なのかお聞きしたい。

(課長) 定期的な検査をしないと、大腸菌の心配がある。塩素消毒すれば大丈夫。いざというときのため適するかどうかを検査した方がよい。

(委員) 震災が起きてから検査では間に合わないのでは。

(課長) 以前消防で調べたことがあるようだが、水道局の担当ではないので、詳しい回答は申し上げられない。(補足)クリプトスポリジウム(寄生虫)の懸念ですが、埼玉県の上流、宿舎から出た。武石近隣では出ていない。他の寄生虫、病原菌については浄水場を通る水は大丈夫だが、対策は取って行きたい。

(イ) ササ刈りのお礼と報告

(雨宮産業観光課課長) 5月18日土曜日、美ヶ原高原で行われた春のササ刈りのお礼と報告を申し上げたい。当日は晴天に恵まれ、市民ボランティアと職員で140名ほどにご協力いただいた。地域協議会からも大勢の参加があった。大変ありがとうございました。

美ヶ原のレンゲツツジの見ごろ予想は、6月中旬～7月上旬。皆さん足を運んでいただいでぜひ見ていただきたい。

(ウ) 「わがまち魅力アップ応援事業」6月の募集について

(事務局) 広報うえだ5月16日号に載っているが、第2回募集が6月にある。募集期間は3日月曜日から21日の金曜日まで。応募があったら、7月に協議会で審査する。

(2) 次回会議の日程等について

・協議の結果、6月19日(水)午後7時から9時までと決定した。

5 閉会(柳沢副会長)